

考古学・文化財学・建築史学・鉄道遺産学・アカデミア総動員。

初代門司駅関連遺構の総合的価値を共同討議！

複合公共施設建設で失われようとしている！！

九州鉄道

初代門司駅関連遺構の

遺産価値を考える

緊急シンポジウム

2024. 2. 24 土

13:30~16:30 (開場 13:00)

会場 門司区錦町市民センター多目的ホール
(旧九州鉄道本社前)

〒801-0833 北九州市門司区清滝 3 丁目 5-5

TEL. 093-332-5600

※駐車場は近隣もしくは門司区役所をお使いください。

参加費 無料

【登壇者】

安部和城

埋蔵文化財 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室

溝口孝司

考古学 九州大学大学院比較社会文化研究院教授、哲学博士 (Ph.D.) (連合王国ケンブリッジ大学)、九州大学アジア埋蔵文化財研究センター長、世界考古学会議 (WAC) 第 6 代会長、国際記念物遺跡会議 (ICOMOS) / 日本イコモス国内委員会副委員長、日本考古学協会、九州考古学会、アメリカ考古学協会、インド太平洋先史学連合、国際東アジア考古学会、ヨーロッパ考古学者協会

福島綾子

文化財学 九州大学大学院芸術工学研究院准教授・芸術工学科環境設計学科学環境設計コース准教授、博士 (工学)、科学修士 (文化財保存 米国ペンシルバニア大学スクール・オブ・デザイン文化遺産保存プログラム修士課程)、文学修士 (考古学 早稲田大学)、国際記念物遺跡会議 (ICOMOS) / 日本イコモス国内委員会、北九州市文化財保護審議会委員、国際記念物遺跡会議 (ICOMOS) 国際学術委員会 (宗教・儀礼に関する場所) エキスパートメンバー、ユネスコ世界文化遺産への推薦資産審査、五島市文化的景観整備活用委員会委員

藤原 恵洋

建築史学 九州大学名誉教授、工学博士 (建築学 東京大学)、藝術学修士 (建築学 東京芸術大学)、公益財団法人竹田市文化振興財団理事長、九州文化資源研究機構代表、第 38 回 (2023) 京都賞芸術・思想部門 (公益財団法人稲盛財団主催) 推薦委員、文化審議会前専門委員 (2012 年度~2021 年度世界文化遺産部会)、国際記念物遺跡会議 (ICOMOS) / 日本イコモス国内委員会、ユネスコ世界文化遺産明治日本の産業革命遺産構成資産・国史跡・重要文化財荒尾市万田坑跡地整備検討委員会委員長、荒尾市三池炭鉱旧万田坑施設運営委員、国重要文化財門司港駅文化財保存活用検討委員会委員長、国選定重要文化的景観小鹿田焼の里景観委員会委員、国選定重要文化的景観小鹿田焼の里景観保存会顧問、2023/24 年度福岡県文化芸術振興審議会委員、福岡県建築士会ヘリテージマネージャー (地域歴史文化遺産保全活用推進員) 養成講座講師 (2015 年度~)

小野田滋

土木史学・鉄道遺産 土木学会フェロー会員

■主催 九州鉄道初代門司駅研究会 (代表 藤原恵洋九州大学名誉教授)

■共催 日本イコモス国内委員会 (岡田保良委員長)

■連絡先 藤原恵洋 TEL092-201-1779 / 携帯 080-5250-4711 / dr.keiyo.f@gmail.com





考古学・文化財学・建築史学・鉄道遺産学・アカデミズム総動員。
初代門司駅関連遺構の総合的価値を共同討議！

複合公共施設建設で失われようとしている！！

緊急シンポジウム

九州鉄道初代門司駅関連遺構の 遺産価値を考える

初代門司駅関連建物遺構の遺産価値、その評価と保存・継承への提言を行います。

【プログラム】

開催 13:30

主催者主旨説明 藤原恵洋

第1部 13:40～14:20

基調報告 安部和城 初代門司駅関連建物遺構の発掘報告 スライド講演

第2部 14:30～16:00 (30分程度の質疑応答を含む)

共同討議 初代門司駅関連建物遺構の遺産価値、その評価と保存・継承への提言

溝口孝司 考古学の立場から

福島綾子 文化財学の立場から

藤原恵洋 建築史学・産業遺産の立場から

メッセージ参加 小野田滋 土木史学・鉄道遺産の立場から

すでに要望書を提出された学協会

鉄道史学会、都市史学会、九州産業遺産研究会、九州考古学協会、日本建築学会、
日本イコモス国内委員会

第3部 16:00～16:10

共同声明 九州鉄道初代門司駅関連遺構の遺産価値を考える共同声明

